

等に極力自分等に都合のよい熱を吹いて居る、彼等は口癖の様に自ら正義である會を利する爲めであること云ふて今回の事を起し其の結果は彼等の不正義が裏書され會には大不利を來さしめたのであるからさぞ寢覺めが悪からう悪いから殊更に種々の宣傳をするのであらうが、さて此の結果の一事に於ても刷新派は會員諸君に對し何んの顔がある、然るに悟として其の職に止まりて尙且つ自己の非を覆はんが爲め他を誹謗することは實に度し難き小人なるかな、吾等が今日迄黙して居つたのは斯くの如き厚顔無恥の徒を相手にするのも馬鹿々々しいと思ふたからだ、然るに彼等が飽て理を非に曲げて會員諸君を欺瞞せんとするに於ては、豈黙止するを得んや、茲に其の真相を曝露して一は彼等を膺懲し一は諸君の嚴正なる考慮を促したるのである。

刷新派の發端と其の由來 向上會が日を追ふて隆盛となるにつれ會長八木君の名聲も從つて揚る之を刷新派の發頭人等が内心羨望し且つ嫉妬するにより其の素因を發したのである、抑も會長が專斷であるとか生活が豪奢であるとか云ふ事は未である、向上會の規約は會長の專斷を許さない、若しかゝる場合もあらば何故彼等は立ちに之を阻止せぬのか、彼等が屢々因循姑息であるから會長が果斷的に專断を處理する、之を目して獨裁專斷と云ふ謂は、自己等の無能を表白するものである、吾等は寧ろ活ける勞働團体のリーダー

拜啓突然、り小生宅に於て向上會重要會合を二三の者が開催致す可く候に付き當夜は極秘を以て工廠より直に玉造門に出で御出席被成下度御案内申上候御如才は御座なく候へ共如何なる御人ご雖も他言一切御斷申置候に付き御承知置き被下度候(現文のまゝ)

右の如く初め所謂重要會合を二三の者が起した此の中には副會長廣永君の居る事勿論である、そして集りし者は

第四 阪口 芳松君	第七 江端 幸太郎君
第四 池田 信次郎君	第五 豊國 富太郎君
第三 永田 秀次郎君	第三 木野 幸三郎君
合同 井村 眞次君	合同 木下 盛之助君
第三 西田 一郎君	第三 森下 藤松君
第五 阿部 豐三郎君	大被 松尾 等君
第二天谷 君	第一大野 君
第八 柴田 君等	

が、る少数の者が密議を凝らし何等一般會員の意嚮を問ふ所なく僭越にも上木、阪口、松尾、木野、永田の五君が實行委員となり翌二十日夜金子氏を訪ふて一般會員の代表なりと詐稱し八木君の辭職、勸告を頼んだのである何んご之れが眞の傲慢專斷の行爲ではないか金子氏は一徹の人深く其の真相を確めず彼等の云ふ所を一途に全會員の意志ご信じ八木君に會の爲めであるから辭職せよと云ふたのである、されば八木君も會を思ひ一言の辯解も敢てせず涙を吞んで辭職を申出たのである

首期。の目。睫。の。間。に。通。れる。重。大。な。る。時。機。に。際。し。益。々。會。の。結。束。を。固。固。に。す。べ。き。時。機。に。は。な。て。徒。に。會。に。動。搖。を。來。さ。し。む。る。が。如。き。計。劃。を。進。む。る。は。實。に。以。て。外。な。り。ご。な。し。直。に。本。部。役。員。を。叱。責。す。る。ご。共。に。刷。新。派。の。内。容。を。精。査。す。れ。ば。前。述。の。如。し。而。し。て。尙。會。長。を。招。い。て。逐。一。議。議。す。れ。ば。基。金。問。題。其。他。本。記。の。如。く。毫。も。辭。職。に。値。す。る。も。の。は。な。い。反。つ。て。彼。等。が。刷。新。の。美。名。に。賭。れ。て。利。己。的。野。望。を。逞。せ。ん。ご。す。る。傾。向。を。窺。知。し。た。た。の。で。あ。る。此。所。に。於。て。か。吾。等。支。部。役。員。は。其。の。全。會。員。に。計。り。斷。々。乎。と。し。て。八。木。君。の。辭。任。を。容。認。せ。ず。留。任。を。希。望。す。る。て。ふ。決。議。を。な。し。其。の。態。度。を。明。か。に。し。た。の。で。あ。る。尙。復。案。さ。し。て。若。し。吾。等。の。主。張。に。し。て。容。れ。ら。れ。ず。ん。ば。此。の。後。如。邪。智。の。徒。ご。齒。す。る。を。潔。し。ご。せ。ず。且。つ。創。立。以。來。功。勞。あ。る。八。木。君。を。し。て。故。なく。去。ら。し。む。る。に。忍。び。な。い。から。吾。等。支。部。は。分。離。獨。立。せ。ん。ご。取。組。む。た。の。で。あ。る。

金の問題 刷新派が唯一の排斥材料として居る金銭問題について吾等が調査する所によるご眞に福島會計が前後に涉り總計金十七拾五圓の費消をなしたるが爲め基金の内より四百圓を殘餘は會長の手元より辨償した而して此の基金よりの支出につきては事後に於て各支部長が諒解し承認したものである次に會長の借金は一單に個人の貸借にして其間毫も忌しき關係の伏在することなし其上八木君は本會の名聲を揚ぐる爲め各種の借物等に亦他の友誼團體ごの秀隆等の爲めに亦福島會計の眞拭等に積りて參千餘圓の私財を抛つて居る此の行爲たるや却々並大抵の者

(重訂)